

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	11月	3日	記入者	亀田幸英
調査者名	亀田	久門	仲谷		

調査対象先	山尾家住宅				
所在地	橿原市今井町1丁目3-22			電話番号	0744-23-9478
代表者 調査対応者	山尾恒夫氏				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1件 5棟	国宝:	件 棟
				重文:	件
				重文:	件

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県指定の、主屋、隠居所、内蔵、座敷、東蔵の屋根を3年計画で徐々に補修中、屋根の葺土をゴム製防水シートに変更し軽量化を図り耐震化している。
	今後の予定	引続き屋根の軽量化を図っていく。計画ではあと、1,500万円必要。
	要望	県と協力して実施していく予定。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災感知器を各部屋に設置済み。消火器は各所に設置。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	山尾家住宅
-------	-------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	イタチ、タヌキ、アライグマは目撃したことはあるが、実害はない。シロアリも被害なし。要望は特になし。

山尾家正面入り口



母屋の屋根の修理後



座敷の火災感知器



山尾家座敷の様子



向蔵の消火器



【調査票記入者(亀田幸英)らの感想】

(亀田) 県指定文化財の5棟を守りながら生活をされているのは大変な努力が必要だと痛感した。県や市と協力して屋根の軽量化を図る予定だとお聞きしたが、早期の実施が待たれる。  
 (久門) 全国最大規模の重要伝統的建造物群保存地区の構成建造物。江戸時代建築の5棟を維持しつつ、災害対策にも配慮する苦労は並大抵ではないと感じた。行政の厚い支援が求められる。